

第2回 山口県建設DXシンポジウム

見て、触れて、体感する。

PLATEAU・点群データが描き出す みらいのまちづくり

2025年

12月10日 水

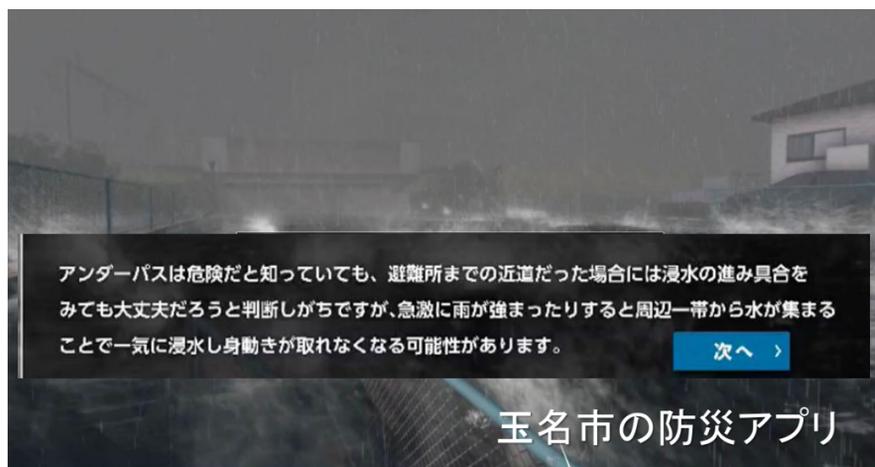
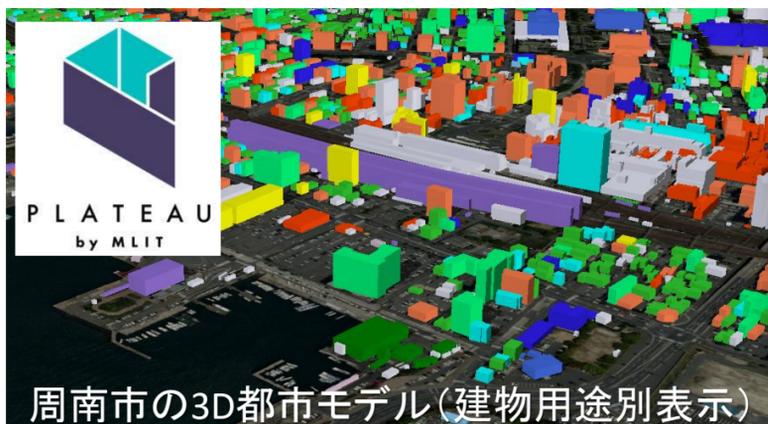
13:00-17:00 (開場 12:30~)

【会場】周南総合庁舎 2階 さくらホール

対面開催
参加無料



本シンポジウムでは、国土交通省が推進する「PLATEAU」や点群データを中心に、国の最新政策から自治体現場での実践事例まで幅広く共有します。国・中規模自治体・小規模自治体の三層構造を通じて、建設DXの現状と未来を展望し、地域に根差した持続可能な社会基盤づくりを議論します。



申し込み方法

★本シンポジウムへのご参加については、11月28日(金)までに専用サイトにてお申し込み下さい。

申込みサイト: <https://forms.gle/Jr9HGfAk43uRaBrk9>



主催：山口大学 地域レジリエンス研究センター, 山口県 土木建築部 技術管理課

共催：SIP(戦略的イノベーション創造プログラム), 社会基盤マネジメント教育研究センター

プログラム

土木学会認定CPD, CPDS発行(申請中)

13:00 - 13:10 開会挨拶 山口大学 地域レジリエンス研究センター

13:10 - 14:10 基調講演 **「PLATEAUの全国展開と活用事例」**

野田 孝之 氏 国土交通省 都市局 国際・デジタル政策課
デジタル情報活用推進室 課長補佐

休憩 10分

14:20 - 14:50 **「PLATEAUを起点としたまちのDX推進」**

大地 辰弥 氏

徳島県海部郡美波町役場 総務課デジタル自治推進室 主査

14:50 - 15:20 **「防災・観光分野・インフラ整備におけるPLATEAUの活用」**

安田 信洋 氏

熊本県玉名市役所 建設部 都市整備課 都市整備係

15:20 - 15:40 **「PLATEAUと3次元点群データの融合」**

木下 義昭 氏

熊本県玉名市役所 建設部 土木課

VIRTUAL SHIZUOKA



15:40 - 15:55 **「SIPにおける3Dモデルの整備と活用について」**

渡邊 学歩

山口大学大学院 創成科学研究科 准教授

休憩 30分

16:25 - 16:55 **「PLATEAU・点群の地方都市のまちづくりへの活かし方」**

<パネリスト> 野田 孝之 氏
山根 紫龍 氏 (山口県都市計画課市街地整備班)
安田 信洋 氏・ 大地 辰弥 氏
金子 容子 氏 (周南市都市政策課)

<モデレーター> 山口大学 地域レジリエンス研究センター

16:55 - 17:00 閉会挨拶 山口大学 地域レジリエンス研究センター

お問い合わせ

山口大学 地域レジリエンス研究センター
TEL : 0836-85-9302 (担当:渡邊)
E-mail: rclr@yamaguchi-u.ac.jp



山口大学 地域レジリエンス研究センター

URL <https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~rclr/event.html>

